

学校長殿
数学科主任殿

筑波大学附属駒場中・高等学校
校長 高谷 直樹

数学科教員研修会 教材開発ワークショップ実施要項

～『生徒の探究心を刺激する数学科教材開発の全国展開』～

本校数学科では2002（平成14）年度よりSSH指定校として、生徒の創造力・探究心・知的好奇心を刺激する教材の開発と実践に継続して取り組んできました。これらの教材を日々の授業で活用し、教員同士で共有して磨き、別の授業や学年へと展開することは、生徒の資質・能力を育むとともに、生涯にわたって数学と積極的にかかわる態度の育成にもつながると考えています。さらに、これまでも100を超える開発教材を本校内にとどめず広く活用・共有し、教材の深化・拡充を図るとともに、他校との交流を通して、教師教育の観点から教材共有の新しいあり方を提案・実践してきました。

本研修会は、これまでの取組をさらに発展させ、次の三点を目的として実施します。

- 本校教員による模擬授業への参加とその後の協議を通して、本校数学科の教科会で日常的に行っている、教材を共有し、磨き、再び授業へ展開するサイクルを体験していただくこと
- 本校がこれまで蓄積してきた開発教材と、新たに開発する教材を紹介し、その活用と展開の可能性を共有すること
- 参加者から寄せられる意見や実践に基づくフィードバックを新たな知見として相互に共有し、各校へ持ち帰ってさらに展開していただくこと

是非ご参加いただき、日々の教材開発の一助となれば幸いです。

会 場：	筑波大学附属駒場中・高等学校
日 程：	令和8年12月13日(日) 9時00分～15時00分(予定)
定 員：	60名程度（先着順）
受講対象：	中高数学科教員，大学生・大学院生，教育関係者
申込開始：	10月中旬頃，二次案内で申し込みフォームを掲載

《 時 程 》

8:30 開場（使用会場：7号館オープンスペース）

9:00 開会のあいさつ その後、各教室へ移動

9:10～12:00 [第1部：分科会]

本校教員が模擬授業（研究授業）を行い、授業後に内容に関する研究協議を行います。

(a)中/高 代数分野 (b)中/高 幾何分野 (c)中/高 確率・統計分野

※全体を3グループに分けて実施します。

※順番はグループごとに異なりますが(a)，(b)，(c)すべて受講いただけます。

12:00～13:00 [昼食休憩]

13:00～15:00 [第2部：全体会]

全体研究協議 本校数学科の取り組みと本校開発教材の紹介を行います。

15:00 閉会のあいさつ

終了後～17:00 情報交換会（任意参加）

【お問い合わせ】

筑波大学附属駒場中・高等学校
数学科 三井田 裕樹

Email: miida.yuki.fu@un.tsukuba.ac.jp